



ソリュッセ岡山
岡山県総合流通センター運営協議会

岡山市北区大内田 714 番地 1
TEL : (086) 292-5551 / FAX : 292-5552
E-mail : ryutuu@optic.or.jp

令和元年度 運営協議会 通常総会開催



令和元年六月二十一日(金)、岡山県と早島町長の中川真寿男氏を特別会員としてお迎えし、一般会員二〇七名(内委任状五九名)出席のもと、岡山流通会館にて令和元年度通常総会を開催しました。

開会に先立って、今年三月三十一日付けで退任された岡崎彬前会長の後任として、新たに松田 久岡山商工会議所会頭が当協議会会長に新任されたことを報告し、松田新会長より「流通センターにおける岡山市の物流の資料を見てみると、全国的に見ても、有数な条件のいい流通センターだと見受けられますが、バイパスの渋滞や、流通センター内の駐車場不足、全国的な人手不足問題、働き方改革等、キーワードを上げれば、困難な状況も明らかです。しかしながら、今後の流通の状況を見ても、ICTの導入によるAIの活用であったり、ロボットや、ITなどの新たな技術を導入されたりすることは明白ではないかと思えます。これから流通センターがますます盛んになっていくことを祈念いたします」との就任報告と開催挨拶があり、その後議長に就かれて下記の議案を審議の上、出席者全員の承認のもと、原案どおり可決しました。

当協議会新会長に 松田 久氏が就任



二〇一九年四月一日付けで当協議会会長に松田 久氏(岡山商工会議所会頭)が就任され、平成から令和へと時代の移り変わりに合わせ、新たな体制の始まりとなりました。

松田氏は一九八七年に両備システムズへ入社。二〇一一年に社長となり、現在副会長就任。また、二〇〇七年より二期六年、岡山商工会議所の副会頭を務め、今年二月末に退任された岡崎会頭の推薦により新会頭として就任。それに伴い、当協議会会長にも就かれま

【通常総会審議議案】

第一号議案 「平成三十度事業報告並びに

収支決算報告書の承認について」

※堀口監事より監査報告。

第二号議案 「令和元年度事業計画案、収支

予算案並びに負担金案の承認について」

第三号議案 「役員改選について」

《今回新任された役員》(敬称略)

【会長】

○松田久(岡山商工会議所会頭)

【参与】

○小林健二(岡山県産業労働部長)

○赤坂 隆(岡山市産業観光局長)

○三宅 靖広(倉敷市文化産業局長)

【理事】

○森山直樹(森永乳業(株)岡山営業所長)

○佐藤 智哉(㈱セイエル岡山営業部部长)

○新田 拓(㈱ジップ早島事業部長)

○高橋 浩二(藤徳物産(株)倉敷東支店長)

○添田 伸如(三豊金属(株)代表取締役)

【監事】

○堀口賢一(オージー物流(株)事業統括部長)

※今回の役員改選での新任者は、前回改選時(平成二十九年六月)以降に、所属団体の人事異動等により変更となった方のみです。

【令和元年度の主な事業】

- ①流通センターの環境整備
- ②駐車場・交通安全対策
- ③害虫駆除対策
- ④街灯・防犯灯の設置及び防犯カメラの検討
- ⑤新愛称「ソリュツセ岡山」のPR等
- ⑥危機管理対策
- ⑦研修会、講習会等の開催
- 《新規》⑧共同求人事業
- ⑨情報提供の充実
- ⑩親睦福利厚生事業等
- ⑪その他

岡崎 彬前会長のご退任
〜在任二十年〜



当協議会会長として、二十年もの間ご尽力いただいた岡崎彬前会長が、今年三月をもってご退任となり、これを受け、六月六日の役員会後、退任のご挨拶をいただきました。岡崎前会長からは在任中の出来事を振り返られ、「平成十年七月から約二十年間務めさせていただきました。在任中、特に思い出に残っているのは、コンベックス岡山で開催された流通セン



ターまつりが一つ、後は議長として毎年総会に出席したことです。ここで退任となりますが、これからの当協議会と流通団地のますますの発展と皆様方の健康とご多幸を祈念いたします」との挨拶がありました。挨拶の後、当協議会の末永副会長より、岡崎前会長へ長年のご功績に対する感謝として、記念品の授与を行いました。

第二十九回
定時株主総会開催

岡山県総合流通センター株式会社

令和元年六月二十一日(金)、当協議会総会に先立って行われた、岡山県総合流通センター(株)定時株主総会では、代表取締役社長の山本勉氏による議事進行のもと、委任状出席を含む九二名の承認を得て、左記の議事内容が全て可決されました。

第二号議案「第二十九期貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表承認の件」

第二号議案「取締役並びに監査役選任の件」

第二号議案「取締役及び監査役の任期満了に伴い、下記の方が就任されました。」

※取締役及び監査役の任期満了に伴い、下記の方が就任されました。

《新役員》(敬称略)《◎は新任》

【代表取締役社長】

山本 勉(流通センター卸(協)理事長)

【代表取締役副社長】

白神 誠(岡山運輸団地(協)副理事長)

末永 範彦(岡山倉庫団地(協)理事長)

【取締役】

◎小林 健二(岡山県産業労働部長)

◎赤坂 隆(岡山市産業観光局長)

中川 真寿男(早島町長)

高橋 邦彰(岡山商工会議所専務理事)

吉井 久善(大善倉庫(株)社長)

佐藤 三平(㈱佐藤管材工業社長)

浅野 益弘(浅野産業(株)社長)

大久保 孝政(瀬戸内フアニチャー理事)

小林 廣士(中国経営合理化チェーン理事長)

藤原 眞人(日東物産(株)社長)

榎田 修平(㈱誠屋社長)

木村 容治(㈱木村商社社長)

三宅 一彦(アサヒ金属(株)社長)

◎添田 伸如(三豊金属(株)社長)

【取締役】

◎古武 卓弥(㈱トマト銀行執行役員監査部部长)

中田 孝治(関西教材(株)社長)

トップセミナー開講
〜遍照院 大原住職(講演)〜

三月四日、岡山流通会館会議室にてトップセミナーを開講しました。今年、真言宗御室派本山布教師 岡山備中支所 神遊山 遍照院の大原英揮住職をお招きし、バイオリン演奏を交えながら、人と

人との縁についてなど、「大切なもの」という演題でご講演いただきました。講師の大原住職は、両親の影響で三歳からバイオリンを習い、国立音楽大学を卒業した後、密教学院へ入学。その後真言宗御室派青年教師会会長、全真言宗青年連盟副理事長などを歴任し、現在はバイオリニストと僧侶という二つの肩書で活動中。



【講演内容】〈要旨〉

▼私たちの生きている世界は諸行無常だと言われています。つまり、私たちの諸々の行いに、常(当たり前)はないということです。人生、決して順風満帆ではなく一番大切な人が亡くなる等色々あります。でも人生とは諸行無常、当たり前はないのです。今ある支えがずっとあることはないと考えたら、今いることを当たり前と考えたら、奇跡と考えるか、物事は全然違ってくるかと私は思います。▼お釈迦様は生きること「苦」だと発見しました。苦楽という熟語の通り、楽になるためには、まず苦を噛みしめなければなりません。苦から楽への感覚になれば、記憶が鮮明にずっと残っているそうです。だから錯覚として生きることが楽しいと思っている人が多いそうです。

▼人間は色んな縁によって支えられています。それは色んな網の目のようになっています。ご縁に出会ったことに感謝をし、さらに次はいただいたエネルギーを自らが電気のように光として発しなければなりません。これが弘法大使様の言われた「重々帝網」つまり循環させるということなのです。

▼画家の堀文子さんの言葉で「私は生まれた時の子供の頃の初めて知ったあの感動を取り戻したい。この望みをかなえるまで、気を抜かずわくわくとしながら最後の旅を終えたい」というものがあります。生まれたときのように感動するためには、まず氣力が大切ということ。經典にもあるように、人間が生きてから、生・老・病・死という四苦を経験します。人間はいずれ老いて病み、色んなことが上手くいかなくなってくる。であるならば、いかに老いることを楽しむかが大切なのではないでしょうか。でも、それに捉われすぎて、心が折れないようにするには、今日は何かあるかもしれないと「ワクワクする」ことが大切です。

▼東日本大震災から8年経過しました。石巻市の開成にある仮設住宅に赴いた際、対話集会というものを行いました。その時にお会いしたご婦人は、丸二年経過してもご主人が行方不明のまま見つからず、必ず生きていると思う気持ちと、もう亡くなっているかもしれないと思う気持ちとで二分されている状態でした。その方は、主人が身近にいるときに一言「ありがとう」と交わしておけばよかったと後悔されておられました。目を見ただけで色んなことがわかるようになる、それは

それで美しいことですが、やはり言葉はすごく大切なものです。明日どうなるのかわからない世の中なのに、大切なことすら言えていないという現状があるのはどうでしょうか。「ありがとう」は相手を和ますための言葉でもありますが、自分がまた新たに生きようという決意の言葉でもある、不思議な言葉です。



消費税対策セミナー開講

二月十二日、今年十月からの消費税増税に伴い導入される、軽減税率制度の概要や実務内容などについて学ぶセミナーを開催しました。当セミナーは全国卸商団体連地協同組合連合会(商団連)の協力により行われたもので、商団連より派遣された公認会計士で税理士も務める曾川俊洋氏を講師としてお招きし、三三名

(二社)が受講しました。セミナー後には、個別相談会も行われました。



消費税率引き上げによる特定事業者への禁止事項 参照：経済産業省 中小企業庁より

<p>① 減額</p> <p>消費税率引き上げ分の全部又は一部を事後的に減じて支払うことにより、消費税の転嫁を拒否してはならない</p>	<p>② 買ったとき</p> <p>合理的な理由なく、通常支払われる対価比べて対価の額を低く定めることにより、消費税の転嫁を拒否してはならない</p>
<p>③ 商品購入、役務利用、利益提供の要請</p> <p>消費税の転嫁を受け入れる代わりに、指定する商品を購入させたり、サービスを利用させたり、経済上の利益を提供させる行為を行ってはいけない</p>	<p>④ 本体価格での交渉の拒否</p> <p>価格交渉を行う際、特定供給事業者から本体価格(消費税を含まない額)での交渉の申し出を受けた場合には、その申し出を拒否してはならない</p>
<p>⑤ 報復行為</p> <p>消費税の転嫁拒否等の行為があるとして、特定供給事業者が公正取引委員会等この事実を知らせたことを理由として、取引数量を減じたりなど不利益な取扱を行ってはいけない</p>	

交通安全講習会開催
 ～身近な事故から安全運転の大切さについて学ぶ～



二月二日(火)、岡山流通会館で、交通安全講習会を開催し、流通センター内企業の三八名(一四社)が参加しました。講習会では、岡山西警察署の交通第一課企画免許

係の堀尾巡查長より、「最近ではドライブレコーダーを付ける方も増えてきました。良くも悪くも事故状況を把握する助けになるので、是非設置をお願いします。夜間の運転では、歩行者等を早めに察知するためハイビームとロービームとの切り替えをこまめに行いながら運転してください。切り替えをまめに行うことで、運転に集中できるというメリットもあります。また、人間は右側への注意がおろそかになりやすいと言われています。運転中には左側後部確認だけでなく、右側にも注意を払って運転してください。万が一接触事故が起きたら、どんなに軽い事故でもその場を離れず一〇番通報をしてください。接触していなくても、びっくりにしてこけてしまう高

齢者の方もおられます。その場合でも、一〇番通報をお願いします」との話があった他、最近の岡山での事故発生状況についてもお話いただきました。また、DVDの視聴を通して、歩行者との交通事故を防ぐ運転をするにあたっての心構え等も学びました。

■全国の事故発生状況(昨年度)
 ○死者数…3,532名

■岡山県の事故発生状況(昨年度)
 ○死者数…68名(一昨年△30名)
 (内高齢者38名)
 ○交通事故発生数…57,608件
 (内人身事故5,902件)

○特徴…中学生以下の死者数が多い
 用水路の転落事故も多い

春季火災予防訓練実施
 ～消火活動の疑似体験を実施～



三月四日(木)、春の全国火災予防運動に合わせて、当協議会でも、岡山西消防署の消防係の方にお越しいただき、火災予防訓練を行いました。団地内企業からは、四名(二八社)が参加しました。消火訓

練を行う前に、消防係の高井氏より、自然災害に対する備えの大切さについて、またDVDから地震発生時に取るべき行動について学びました。

当日は天気が悪くまられていましたが、会館外での疑似消火体験も実施することができ、火事が起きてから消火活動を行うまでの一連の動きを確認しました。

《講習内容》
 住宅火災警報器は設置義務になって

いるものの、岡山県では災害が少ないため、他県と比べて設置率は全国的に低い位置にあります。火災警報器は大事な家財を守るために欠かせないものなので、必ず設置をしてください。特に寝ている時の災害対策として、火災警報器の設置はもちろん、ものが倒れないような対策も行つて下さい。

一一九番通報ですが、電話をかけたら岡山西消防署に繋がります。動揺するかもしれませんが、居場所を伝えるために、電柱や大きな建物を見て、住所を詳しく伝えるようにして下さい。

また、携帯電話のGPS機能で大体の位置を見て伝える構いません。



応急手当普及員二名認定

六月十五日から十七日に行われた岡山市応急手当普及員講習会に㈱エバルスより二名、㈱木村商会より一名が参加され、応急手当普及員に認定されました。資格の有効期限は三年間ですが、再講習の受講で、新たに三年更新できますので、一度取得された方は期限の確認をお願いします。

団地内一斉清掃実施状況

一、四、六月の第三金曜日に団地内の一斉清掃を実施しました。各社より二名以上の方々に参加いただき、一月には落ち葉掃き、四月には草刈りやゴミ拾い、六月には草刈りを主に行いました。各回において幹事を務めて下さった企業の皆様ありがとうございました。



- ◇平成三十年 第四回清掃 (二月十八日) 参加者数 三〇五名(二六社)
- ◇令和元年度 第一回清掃 (四月十九日) 参加者数 三三八名(一九社)
- ◇令和元年度 第二回清掃 (六月二日) 参加者数 三〇四名(二八社)

区分	正社員			パート・ 嘱託等	総計
	男性	女性	計		
吉備地区合計 (76社)	1,412 (1,392)	359 (344)	1,771 (1,736)	822 (860)	2,593 (2,596)
早島地区合計 (36社)	960 (1,013)	236 (291)	1,196 (1,304)	1,103 (1,084)	2,299 (2,388)
合計/111社 (111社)	2,372 (2,420)	595 (510)	2,967 (2,930)	1,925 (2,061)	4,892 (4,991)

() は前年度数

従業員数調査結果

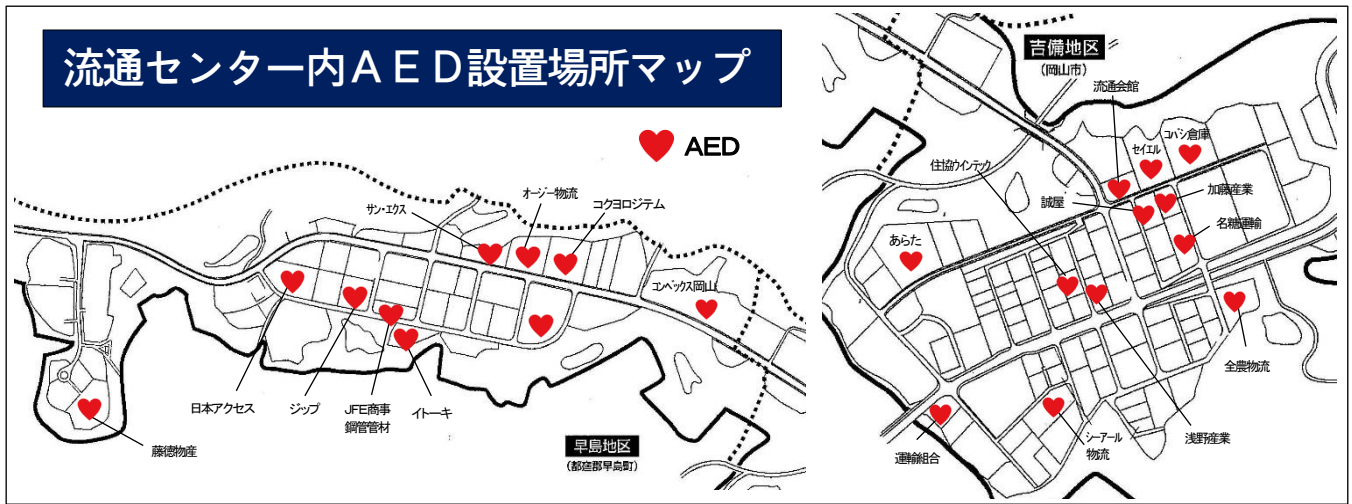
(令和元年五月一日現在)

次回は令和元年十月十八日(金)八時から九時を予定しています。

流通センター内及び関連事業所の正社員・パートタイム労働者数について、回答のあった一一社の調査内容をまとめると上の表のような結果となりました。全体の総数は、昨年度比約九八%と変化なく、全体数における正社員数も、昨年度の六〇・九%に比べ、約六〇・六%とほぼ同率であったことから、流通センター全体としてみると、正社員数の定着率は良い状態であると言えます。しかしながら、ここ十年の推移を見ると、全体数における正社員数は五九%から六三%と横ばい状態で、正社員の採用や、パートや嘱託社員から正社員への転換などが難しい現状が伺えます。

**流通センター内の
AED設置場所**

流通センター内でAEDを設置している企業・施設を下記マップにまとめました。AEDを使用しなければならぬ時に備え、自社周辺の設置箇所の確認をお願いします。また、AEDの使用法や災害時の避難場所等を記載した、令和元年度版「大規模災害時非常時ハンドブック」もごさいますので、災害時の対策に是非お役立て下さい。



流通センター内AED設置場所マップ



▼ 巻頭特集に掲載されたページ

今後、定期的に掲載を希望する企業を募り、企業数が集まれば特集を組んで掲載する予定です。e-ARPA(インターネット上で閲覧可能なARPA)にも同時掲載されます。優秀な人材確保に是非ご活用下さい。

**求人誌による
共同求人事業実施**

流通センター事務局で配布しています

大規模災害等非常時ハンドブック

令和元年7月

岡山県総合流通センター

慢性的な人手不足問題に対する取組として、今年度より卸組合との共催で、求人誌ARPAへの掲載を行うこととなり、六月八日号のARPAに第一回目となる掲載を行いました。

求人意見交流会開催
〜三校、一三企業参加〜



六月二十日(木)、岡山流通会館にて、岡山県内の高等学校・大学・専門学校を対象とした求人意見交流会を卸協同組合との共催で開催し、学校側からは二三校(二四名)、企業側からは一三社(二八名)が参加しました。

当交流会では、まずリレー方式にて各企業による業務内容や企業理念などのPRが行われ、その後、持ち時間約五分でローテーション方式による学校側との意見・情報交換が行われました。

対面で行われたこの情報交換では、PRでは聞けなかった話や、より詳細な点などについて学校関係者が尋ね、企業はそれにこたえる形で積極的な情報交換がなされていきました。交流会後に参加学校からいただいたアンケートには、「企業と話した内容を授業で生徒に伝えたい」「多数の企業から一堂に情報が得られてとても有意義だった」「話をしていたら、五分では足りない」といった応募に向け前向きに検討するといった意見が多く、前年度は実際に採用に至ったケースも報告されています。今すぐに採用予定がない企業も、今後の若手社員の確保に向けた一対策として自社PRをする良い機会ですので、来年度開催時には、是非ご参加下さい。



親睦ボウリング大会開催
〜一五八名参加〜



五月二十四日(金)、サンフラワーボウルにて、第三七回親睦ボウリング大会を開催しました。今年初参加の企業も含め当流通センター内の二四社より、一五八名の方が参加され、社内及び企業間の交流も図りつつ、目玉賞品である、バルミューダオーブントースター、ディズニーペアチケット、千屋牛をかけて奮闘されていきました。

今年団体戦の二位、三位を新設した他、副賞として、ぞろ目のピン数を出した方にはQ.U.Oカード千円分を贈呈しました。レーンによっては、企業混合チームとなったところもありましたが、どのレーンでもボールを投げるごとに一喜一憂し、盛り上がっていました。

賞品を協賛してくださった多数の企業様、ありがとうございました。来年度の皆様のご参加もお待ちしております。



団体優勝…
株常照園 平均160ピン



男性優勝：三和鋼管株
中田一成さん(360ピン)



女性優勝：株常照園
大橋加代子さん(299ピン)

【順位賞：男性】(()内は2ゲーム合計スコア)

- 1位：三和鋼管株 中田一成さん (360)
- 2位：ティエスアルフレック株 鶴殿佐武郎さん (343)
- 3位：株常照園 中川道夫さん (340)

【順位賞：女性】(()内は2ゲーム合計スコア)

- 1位：株常照園 大橋加代子さん (299)
- 2位：株プレーベル 上村麻矢さん (254)
- 3位：株プレーベル 中尾知美さん (252)

【団体賞】(平均スコア)

- 1位：株常照園 (160)
- 2位：日東物産株 (143)
- 3位：ティエスアルフレック株 (139)



ど真ん中賞(79位)：株ゲンゼ
岡部由紀子さん



バルミューダオーブントースター

男女当日賞(24位)

男性：株木村商会
井上孔介さん



ディズニーペアチケット

女性：平松エンタープライズ株
伊達香奈恵さん



千屋牛1kg



シーアール物流株式会社

物流でつなぐ、夢ある未来

～未来を見据え、常に進化し続ける物流企業～

シーアール物流では、多面的な角度から様々な形式での物流ソリューションをご提案し、「最適な物流サービス」の提供を行っています。

ちるりら保育園



従業員や地域の皆様の
スムーズな復職や子育てを支援するため
2017年に山陽マルナカ築港店内に
開園しました



本 社 岡山県岡山市北区大内田 820-7
TEL 086-292-5261



会員企業紹介

☆ 日本鐵板株式会社

は、2019年7月1日をもって

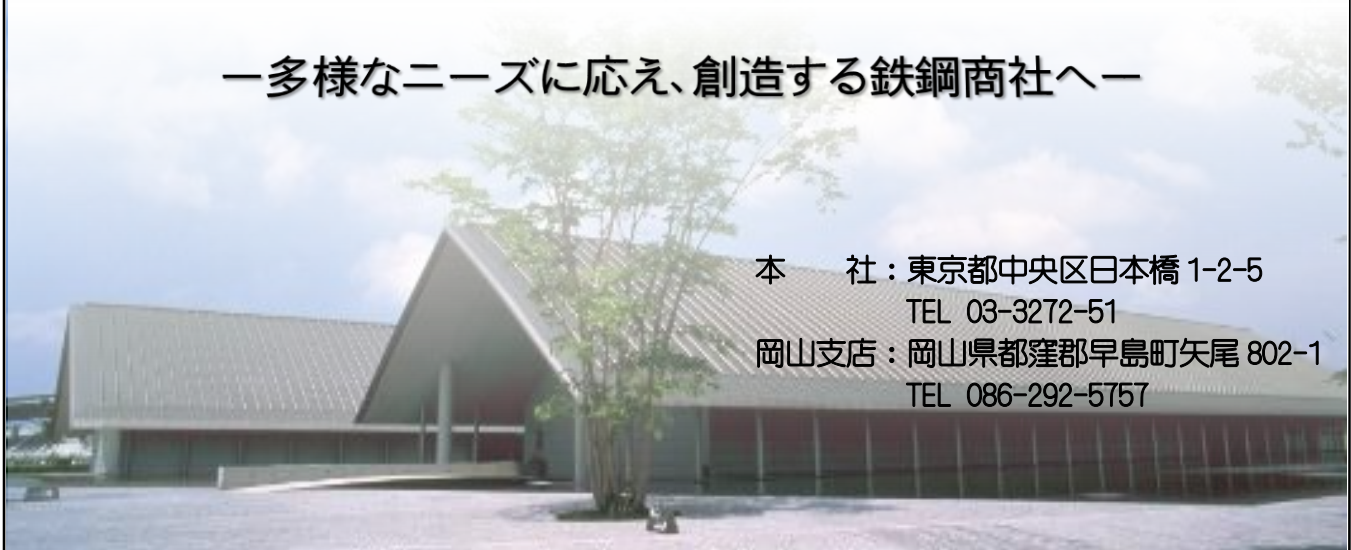
☆ NST 日本鐵板株式会社

に社名変更いたしました。

—多様なニーズに応え、創造する鉄鋼商社へ—

本 社：東京都中央区日本橋 1-2-5
TEL 03-3272-51

岡山支店：岡山県都窪郡早島町矢尾 802-1
TEL 086-292-5757



会議等報告

◇平成三十年度第二回総務委員会

三月十九日

・予算見込及び予算案について検討しました。

◇令和元年度第一回総務委員会

五月十三日

・総会開催日、総会提出議案について検討し、承認されました。

◇令和元年度第一回役員会

六月六日

・総会議事録について検討しました。

会員動向 (二〇一九年四月以降)

◆流通センター内代表者異動(敬称略)

加藤産業(株) 岡山支店

(新) 伏見 和明

(旧) 藤田 寿雄

株高山 岡山支店

(新) 赤木 寿

(旧) 飯高 裕司

マリンプーズ(株) 岡山事業所

(新) 藤吉 和幸

(旧) 上田 賢一

ティーエスアルフレツサ(株)

岡山機器試薬支店

(新) 黒田 秀和

(旧) 高野 真一

株西日本児湯フーズ 岡山支店

(新) 平野 真樹

(旧) 岩切 雅弘

藤徳物産(株) 倉敷東支店

(新) 高橋 浩二

(旧) 小播 尚稔

株あじかん 岡山営業所

(新) 村上 和浩

(旧) 中村 浩二

株トヨータイヤジャパン

(新) 高田 健二

(旧) 鈴木 武志

株ヒメプラ 岡山支店

(新) 西川 紀昭

(旧) 徳永 広志

JFE商事鋼管管材(株)

岡山支店

(新) 正田 英司

(旧) 深見 和弘

株日本アクセス 岡山支店

(新) 市原 幸司

(旧) 和田 龍裕

サントリービバレッジサービス(株)

岡山支店

シャープマーケティングジャパン(株)

岡山支店

株ギオン 西日本ターミナル

(新) 高木 聡志

(旧) 三原 亨

清和鋼業(株) 岡山支店

(新) 平山 誠司

(旧) 柳本 努

株田淵 充啓

(新) 岡田 哲也

株サンゲツ 中国四国支社

(新) 橋本 朋樹

(旧) 飯田 芳浩

◆社名変更

(旧) 日本鐵板(株)

↓(新) NST日本鐵板(株)

◆組織変更

東邦薬品(株)TBCセンター

↓(株)セイエル 岡山西支店

※社名や代表者などに変更があった場合は、当協議会事務局まで電話、またはFAXにてご連絡をお願いします。

献血バス来館のお知らせ

下記日程に献血バスが岡山流通会館にやってきます。夏期は特に血液が不足する時期です。ご協力、宜しくお願いします。

★日時：7月30日(火)
15:00~16:30

★場所：岡山流通会館 ベンダールーム

※今回も400mlのみです。

次回は、2020年3月3日(火)に来館予定です。



編集ノート

▼来春卒業予定の大学生を対象とした面接が六月一日から解禁となりましたが、七月一日時点で内定率八五%、七割が就活を終えたというデータもあり、就活の早期化に歯止めがかからない状況です。今年四月に経団連が新卒学生の通年採用を広げる方針を発表しましたが、学生が何度も大手企業の採用試験を受験できるようにすれば、中小企業にとつては大きな痛手となるかもしれません。中小企業の中には、フリーランス制度を設けて自由な働き方を取り入れるなど、独自のアピール点を見出して人材確保につなげる例もあるようですが、企業について知ってもらわなければ元も子もありません。そのために、求人意見交流会や共同求人広告も企業広報の手段としてご活用いただき、各企業の魅力を発信していければと思います。

▼今年六月、この日本でG20大阪サミットが開催されました。議長国として無事務めを果たせたと安心するのも束の間、閉会後にトランプ大統領が、やはり日米同盟は不平等な合意だとして、日米安保条約を含む日米同盟の見直しについて言及しました。これは貿易格差の是正を目的とした脅しの一手とも言われていますが、五月に国賓として来訪した際にも日米同盟の堅固さを強調していただけに国民からすれば青天の霹靂です。トランプ大統領らの言葉に暗示を掛けられて、憲法改正は避けられないという風潮が広まらないことを祈ります。